

# 平成 25 年度 消防団員等公務災害補償等全国研修会

平成 25 年 10 月 31 日（木）、東京都千代田区内において、全国の関係団体職員約 110 人の出席をいただき、標記研修会を開催いたしました。

はじめに、当消防基金丹下常務理事からのあいさつが行われ、続いて、3 名の講師のかたがたから御講演をいただきました。

講演は、まず、新潟大学危機管理本部危機管理室教授の田村圭子氏による演題「東日本大震災以降の地域防災力のあり方について」から始まりました。

田村氏からは、平成 23 年度の中央防災会議に設置された「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」の委員を務められる等の東日本大震災に係る豊富な御経験に基づき、多様な資料を御活用いただき、想定外であった津波被害の実態、「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会 報告要点」、東日本大震災以降の新しい防災上の観点などを御講演いただきました。



講演中の田村氏

続いて、株式会社健康創研代表取締役の菅野隆氏から、演題「パフォーマンスアップ！～体のメンテナンスで公務災害を防ぐ～」において、体のメンテナンスの重要性等について、御講演いただきました。（詳細は P7 から御覧ください。）

最後に、香川カウンセリングセンター所長の浅海明子氏から、演題「消防団員の惨事ストレス対策」において、総務省消防庁緊急時メンタルサポートチームに登録される等の豊富な臨床経験に基づく惨事ストレス対策について御講演をいただきました。（詳細は P17 から御覧ください。）